

# 第4次南小国町総合計画 2020-2029年度 概要版

この計画は、様々な課題がある中で、限られた経営資源を最大限有効に活用して、目指すべき将来像の実現に向けて、町として必要な取組みを着実に推進していくことを目的として策定しています。  
 なお、本町のまち・ひと・しごと創生総合戦略については、本計画の中に包含しています。

## 【目指すべき本町の将来像】

### 2050年の将来像 南小国町共有ビジョン

### 2030年(本計画満了時)の将来像

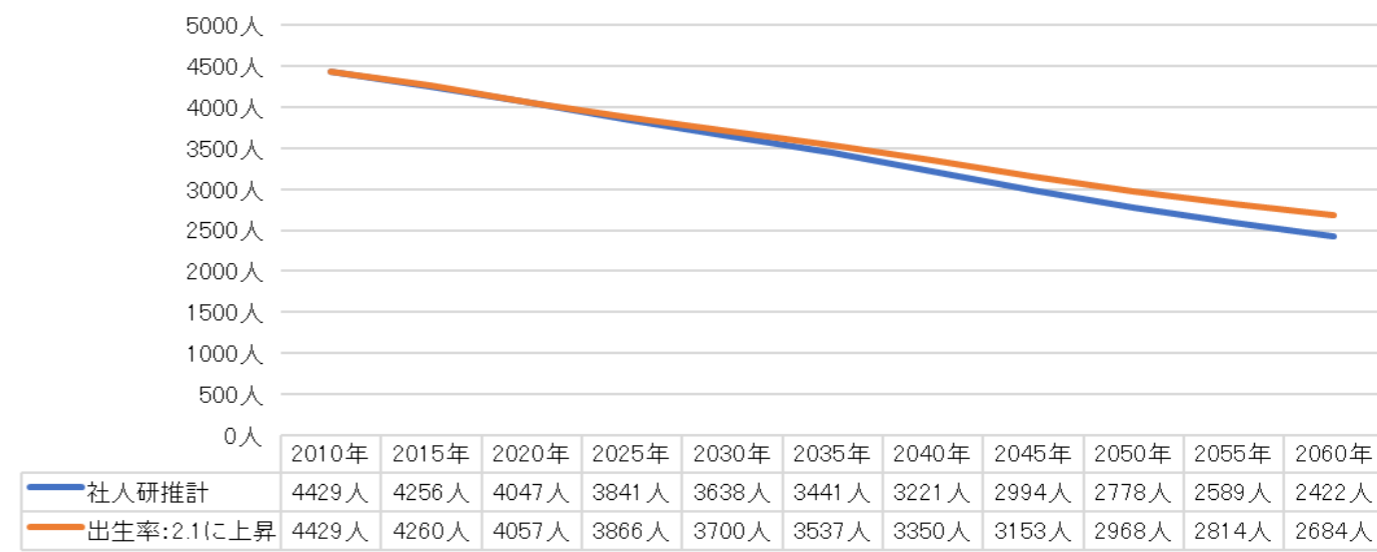
<b>き</b> 築いてきた美しい里山の 景観、伝統文化、生業を 次世代に引き継いでいく里	□乱開発を防ぎ、自然豊かな姿を保っている □若い世代に伝統文化や本町らしさの伝承が進んでいる □農業や林業に関わる人が増えている
<b>よ</b> 寄り添い支え合い 人と人のつながりを大切に 一人一人が誇りを持ち 多様な生き方を尊重 し合える里	□人々が交流する機会や場所が増えている □思いやりと福祉の充実により町民生活の負担が軽減されている
<b>ら</b> ライフラインを充実させ 地域全体で協力し だれもが笑顔で安心して 過ごせる里	□便利で強靱なインフラや生活環境の整備が進んでいる □災害から生命・生活を守れる体制が築かれている
<b>の</b> のびのびと学べる 環境の中で、すべての人が 夢に向かって挑戦できる里	□子供達が地域ならではの体験等を通してのびのびと学んでいる □みんなが夢を持ち、語りあい、互いに挑戦を応援しあっている
<b>さ</b> 再生可能エネルギーを 地域資源から生み出し 有効活用し未来につながる 豊かな暮らしを 実現する里	□再生可能エネルギーの産出・活用が進んでいる □木材がより有効に活用されている
<b>と</b> 共に連携し 世界とつながり 世界に誇れる 幸福な暮らしが できる里	□町外・国外から本町及びその地域資源等への注目度が高まっている □本町への移住者や移住希望者が増えている □町外で本町のために活動する人や企業が増えている

## 【本町の現状・課題】

経済面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内総生産に占める割合が最大なのは観光関連産業(44%)で、その更なる成長に向けた課題は、観光客の滞在時間・消費額の増大</li> <li>・農林業は町内総生産に占める割合は高くないものの、町民生活との密接な関係、今後のバイオマス燃料の需要拡大見込み等からも重要な産業</li> <li>・地域経済活性化のため町外への依存度の高い産業分野における起業や町内事業者による供給強化の促進が必要</li> <li>・産業全般で人手不足が深刻であり、外部からのマンパワー取り込み、先進技術の活用による業務効率化が重要</li> </ul>
環境面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然・景観の破壊につながるような開発や買収が日本各地で問題になっており、実効性のある対策の構築が課題</li> <li>・平成20年度以降CO2排出削減に取り組んできた成果は出てきている(10年間で10%超削減)</li> <li>・町民生活の中で環境に配慮した行動が実践されている部分もある(排水に油を流さない等)が、配慮が不十分な部分もある(プラごみの発生予防等)</li> <li>・SDGs等世界的な環境保護に貢献するため、再生可能エネルギー、省エネに関する更なる取組みが必要</li> </ul>
社会面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査結果では7割超の人が本町を住みやすいと感じている一方、高齢者・障がい者にとって暮らしやすいとの回答は、それぞれ4割弱・3割弱となっており、こうした方々への対策が課題</li> <li>・防災・減災対策も更なる充実が求められており、計画的に進める必要がある</li> </ul>

## 【人口ビジョン】 2015年10月策定

### 本町の将来人口推計



## 【共有ビジョン・SDGsの実現につながる取組事例】

 <p>市原獅子舞・中原楽</p>	 <p>みなみおぐにの味</p>	 <p>ドローンの活用</p>	 <p>木質燃料の生産</p>	 <p>未来づくり事業</p>
				

# 第4次南小国町総合計画(まち・ひと・しごと創生総合戦略(2020-2024年度)部分) 概要版

**基本目標1** 雇用を守り、増やし、創り出すとともに、次世代を担う人材を育て活かす

**戦略1** 築いてきた美しい里山の自然・景観・文化を守りつつ現在地域にあるしごとの稼ぐ力を高める

**施策(1) 里山の自然・景観・文化の保全**

- ◇ 啓発を通じて町民の意識を高め、開発行為をいち早く察知・共有し、景観条例等により適切に対処
- ◇ あか牛周年放牧、野焼き負担軽減による草原維持
- ◇ 「日本で最も美しい村」づくりに向けた活動

**施策(2) 農林業の課題克服と競争力強化**

- ◇ 経済的支援、交流活性化、営農団体の組織等により農林業への新規就労と事業者の負担軽減を促進
- ◇ 各種ウェブサイト、体験型観光メニューとしての展開、ふるさと納税等を通じたPRとマーケティング

**施策(3) 観光・サービス業の持続的成長**

- ◇ (株)SMO南小国(以下「SMO」)等と連携した地域・観光資源の発掘、磨き上げ、情報発信の強化
- ◇ 多言語対応、キャッシュレス決済導入支援、バリアフリー化等を進め、観光客の受入環境を向上

**戦略2** 地域内における人材育成と新たなしごとづくりの促進

**施策(4) のびのびと学べる環境の整備**

- ◇ 学習用コンピューター導入を進め教育ICT環境を向上
- ◇ 故郷を愛する心を育成する教育を展開
- ◇ 老朽化が進む学校関連施設の改築・更新

**施策(5) 新たな挑戦を育てる**

- ◇ 起業等希望者への補助金やSMOと連携した、関係者とのマッチング、事業計画の磨き上げ支援、未来づくり拠点MOGの運営等の支援メニュー提供により地域内における起業・新事業展開を促進

**基本目標2** 新しい人・資金の流れと連携・協働の一層の促進により地域の活力を高める

**戦略3** つながりが生まれ育つ環境を整備し、新たな人やお金の流れを地域の維持・発展の原動力に

**施策(6) “ウィン・ウィン”な関係でつながる連携や協働の推進**

- ◇ 町民の安全・安心の確保や経営資源の効率的な活用につながるような他自治体との連携を推進
- ◇ 新たな仕事や価値の創出、課題解決につながる協働を促進

**施策(7) 新しい人の流れをつくる**

- ◇ 移住前の相談から移住後の定着支援まで一貫したサポート体制を構築
- ◇ 賃貸住宅の建設促進や空き家バンクの運用を通じて移住者向け住環境を向上

**施策(8) 戦略的な外商の推進**

- ◇ 農林業、観光業関連商品のプロモーション等

**施策(9) 地域経済におけるお金の循環を高める**

- ◇ 地産地消につながる地場産品の地域内への情報発信や町民ニーズにマッチした起業の促進
- ◇ 地域資源を有効活用したエネルギー産出

**基本目標3** 一人一人の個性・人生に応じた希望をかなえやすい環境をつくり、皆が誇りを持って活躍できる地域社会を実現する

**戦略4** だれもが充実した人生を過ごせるよう、希望をかなえるチャンスを創出するとともに、実現を阻むハードルを最小化する

**施策(10) 結婚・妊娠・出産・子育ての希望を叶える**

- ◇ 小学生の放課後の居場所の確保が困難な家庭を支援する仕組みの創設
- ◇ 子育て世代包括支援センターの設置・運営

**施策(11) 自立支援、健康づくりの推進と生涯現役社会の実現**

- ◇ 高齢者の健康づくりにつながる地域住民の交流機会づくりを支援
- ◇ ボランティア等支え合い活動の担い手を育成

**基本目標4** 誰一人取り残されず、安心して暮らし続けられる町をつくる

**戦略5** 生活のあらゆる場面で、できる限り不安や不便さを感じることなく暮らししていくために、ハード・ソフト両面で必要な対策を講じていく

**施策(12) 交通弱者対策の推進**

- ◇ 自動車の運転ができない高齢者や障がい者のタクシー利用費の助成
- ◇ 移動販売を継続しながら、より良い買物支援制度を検討

**施策(13) 医療・介護・福祉の連携による包括的なケアの推進**

- ◇ 小国郷医療福祉あんしんネットワークによる取組みや地域包括支援センターによる支援

**施策(14) 生活を支えるインフラの整備及び管理**

- ◇ 中湯田・赤迫線(瓜上・矢田原線)をはじめとする7路線の道路改良
- ◇ 水道・下水道の基幹管路の耐震化、長寿命化

**施策(15) ICT・IoT技術の導入**

- ◇ ICT等先進技術を本町に適した形で導入するための調査・研究⇒ロードマップを作成
- ◇ ロードマップに基づき導入推進
- ◇ ドローンの利活用促進

**施策(16) 防災・減災体制の強化**

- ◇ 国土強靱化地域計画に基づき地域社会や行政機能を強靱化

**施策(17) 情報発信・相談支援体制の充実**

- ◇ 町民生活に関する情報発信や相談支援等役場の基本的機能を向上

**戦略6** 木質バイオマスの活用や小水力発電等の再生可能エネルギーの導入、省エネ及びCO2削減につながる動きを促進していく。

**施策(18) 木質バイオマスの活用推進**

- ◇ 温泉館きよらに導入する木質チップポイラの運用データを活用した木質燃料導入効果等のPR
- ◇ 補助金等による木質バイオマス施設の町内事業所等への導入拡大

**施策(19) 新たな再生可能エネルギーの導入推進**

- ◇ 本町に適した再生可能エネルギーの導入に向けた調査・研究⇒ロードマップを作成
- ◇ ロードマップに基づき導入推進

**施策(20) 省エネの推進・促進**

- ◇ 町民、役場職員の啓発による省エネ活動の拡大
- ◇ 家庭への省エネ関連設備・機器等の導入促進

